

平成30年福井国体の必要資金確保のため、 会員の皆様のご理解とご協力をお願いします!



第 80 号

発行人
(一財) 福井県剣道連盟
会長 岩崎 貞夫
事務局

〒910-0015 福井市二の宮2-3-7
榊マルツ電波二の宮店 付属舎
TEL・FAX (0776)28-6616
メール fkiendo@herb.ocn.ne.jp

去る三月二十四日(日)および五月十九日(日)に一般財団法人福井県剣道連盟の理事会・評議員会が開催されました。

平成二十五年度の事業計画、収支予算ならびに平成二十四年度の事業報告、収支決算に加え、平成三十年福井国体の必要資金の確保について審議がなされました。

◎平成三十年福井国体に向け、 選手強化や開催準備が、 いよいよ本格化◎

平成三十年「福井しあわせ元気国体」の開催まで、残り五年数か月となりました。

福井県剣道連盟では、福井国体を通して、より多くの県民の皆様に剣道の素晴らしさを理解していただくとともに、本県の剣道人口の拡大および競技力の向上を図る絶好の好機と捉え、現在、選手強化と開催準備に鋭意取り組んでいます。

一方で、今後さらに充実が必要となる強化練習や遠征試合等の選手強化に要する費用、ならびに全国から大勢の選手、役員、審判の先生方が集まる本大会の開催費用については、これまで国体を開催した県の実績を参考にしたところ、現在の本連盟の保有資金ではかなりの不足が生ずることが明らかになりました。

◎特別協力資金の ご支援を依頼◎

そこで、福井国体の必要資金の確保について理事会、評議員会で審議がなされた結果、平成二十五年度から平成二十八年度の四年間にわたり、会員の皆様に、特別協力資金として、次のとおりご支援をお願いすることになりました。会員の皆様におかれましては、諸費ご多端の折、誠に恐縮ですが、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

〈協力依頼期間〉

平成二十五年度から
平成二十八年度まで

〈協力依頼金額(年間)〉 段位ごとに

八段 八千円、七段 七千円
六段 六千円、五段 五千円

四段 四千円、三段以下 二千円
(ただし、学生を除く。)
※詳細は、本連盟または各地区剣道連盟から会員の皆様に直接、郵便等によりご支援依頼のご案内をいたします。

田口五十二先生 県体協体育功労者賞を受賞



平成二十五年度の公益財団法人福井県体育協会体育功労者賞に、
県内十九団

体二十四名の方が選ばれ、福井県剣道連盟から、鯖江市剣道連盟会長の田口五十二先生が受賞されました。七月十三日にはユアーズホテルフクイにおいて、表彰式が行われました。



大会報告行事報告

中央講習会の伝達講習会

平成二十五年四月十四日(日)
於 越前市武道館剣道場
平成二十五年四月十四日(日)に越前市武道館剣道場で標記の講習会が行われました。

講師 教士七段西川讓先生、教士七段堀江範雄先生
受講生 会員 47名
内容 1 審判法・指導法
2 日本剣道形
3 救急法
4 合同稽古

わかっているつもりでも、実践で
きかないこと・知らなかったことの発



救急法実技講習



指導法・基本技の稽古法

見・常日頃実施して正しかった
ことの再確認をした有意義な講習会
でした。

(玉村伸治 記)

平成二十五年
度 県下春季選手権大会

平成二十五年四月二十七日(土)
於 敦賀市立体育館
平成二十五年四月二十七日(土)に
敦賀市立体育館で標記の大会が開催
されました。
各部門の入賞者は次のとおりです。

男子団体の部
優勝 藤島高校
準優勝 啓新高校

女子団体の部

第三位 高志高校
第三位 北陸高校
優勝 美方高校
準優勝 北陸高校
第三位 福井高校
第三位 敦賀高校



第61回全日本都道府県対抗
剣道優勝大会試合結果

平成二十五年四月二十九日(月)
於 大阪市中央体育館

一回戦	福井	2-1	山形
先	梅田	1-0	川井
次	辻内	×	富樫
五	中村	×	渡部
中	西川	×	高梨
三	前田	×	渡部
副	堀江	×	布施
大	堀江	×	三浦
二回戦	福井	2-3	千葉
先	梅田	×	信田
次	辻内	×	佐藤
五	中村	×	藤
中	西川	×	軽米
三	前田	×	小谷
副	堀江	×	橋本
大	堀江	×	重松



全剣連剣道合同稽古会(北信越)

平成二十五年五月十八日(土)

於 福井県立武道館

指導陣 範士 山本 重美 先生
(八段) 範士 末平 佑二 先生

教士 佐藤 伸 先生
教士 山田 義雄 先生
教士 白井 吉満 先生
教士 山下 和廣 先生
教士 相模 利朗 先生

県外参加者11名
県内参加者30名

末平範士の講習会の後、参加者同士の互角稽古、指導陣による元立ち稽古が行われました。



末平範士による指導



稽古の様子



第一回少年剣道育成大会

平成二十五年五月二十六日(日)

於 福井県立武道館

社南江守の里剣道教室・福井県剣道寿康会が、主催・協賛となり、第一回少年剣道育成大会を開催しました。福井県剣道寿康会は、毎年定期的に稽古会や県内の各地区剣道連盟及び近県剣道連盟との親睦を計りながら、親睦剣道交流稽古会を重ねてきました。が、当会員の中から「福井国体の二巡目に併せて、少年剣道の育成の力になれないか。」との声があり、指導等に携わっている、剣道教室が一堂に会し、少年少女の剣士たちと一緒に稽古するなど、楽しいひと時を過ごさせていただきました。その後、団体戦による少年剣道育成大会を開催しました。試合結果については、次のとおりです。

- 団体戦 福井養正館 A
- 優勝 勝 勝山剣道スポーツ少年団 A
- 準優勝 王子保スポーツ少年団剣道部 A
- 第三位 社南江守の里剣道教室 A



県春季高校総体

男子個人

- 優勝 佐々木尚紀 (福井)
- 第二位 竹内 友哉 (啓新)
- 第三位 梅田 圭仁 (福井)
- 安藤 良祥 (美方)



男子個人決勝リーグ

	梅田	安藤	佐々木	竹内	勝数	勝率	順位
梅田	△	△	△	△	1	$\frac{2}{1}$	3
安藤	メッ	△	△	△	1	$\frac{2}{1}$	4
佐々木	△	△	△	△	2	$\frac{2}{2}$	1
竹内	△	△	△	△	2	$\frac{2}{2}$	2

平成二十五年五月三十一日(金)～

六月二日(日)

於 福井県立武道館

女子個人

- 優勝 鈴木香奈子 (敦賀)
- 第二位 小堀 理絵 (美方)
- 第三位 中西 香織 (美方)
- 吉長 綾香 (福井)



女子個人決勝リーグ

	中西	鈴木	小堀	吉長	勝数	勝率	順位
中西	△	△	△	△	1	$\frac{2}{1}$	3
鈴木	メッ	△	△	△	3	$\frac{5}{3}$	1
小堀	△	△	△	△	2	$\frac{3}{2}$	2
吉長	△	△	△	△	0	$\frac{0}{0}$	4

男子団体

- 優勝 北陸高校
- 第二位 啓新高校
- 第三位 高志高校
- 藤島高校



男子団体の部
決勝リーグ

	藤島	啓新	高志	北陸	勝敗	勝率	順位
藤島	△	△	△	△	0勝3敗	$\frac{2}{2}$	4
啓新	$\frac{4}{3}$	△	$\frac{4}{3}$	$\frac{4}{2}$	2勝1敗	$\frac{12}{8}$	2
高志	$\frac{4}{3}$	$\frac{3}{2}$	△	$\frac{3}{2}$	1勝1敗1分	$\frac{10}{7}$	3
北陸	$\frac{4}{2}$	$\frac{5}{2}$	$\frac{3}{2}$	△	2勝0敗1分	$\frac{12}{6}$	1

女子団体

- 優勝 北陸高校
- 第二位 福井高校
- 第三位 美方高校
- 敦賀高校



女子団体の部
決勝リーグ

	美方	北陸	福井	敦賀	勝敗	勝率	順位
美方	△	△	△	△	1勝2敗	$\frac{8}{5}$	3
北陸	$\frac{4}{2}$	△	$\frac{8}{4}$	$\frac{5}{3}$	3勝0敗	$\frac{17}{9}$	1
福井	$\frac{2}{2}$	$\frac{2}{1}$	△	$\frac{5}{4}$	2勝1敗	$\frac{9}{7}$	2
敦賀	$\frac{2}{1}$	$\frac{1}{0}$	$\frac{3}{1}$	△	0勝3敗	$\frac{6}{2}$	4

第27回福井県少年剣道錬成大会
(兼)第48回全日本少年剣道錬成大会
福井県予選

平成二十五年六月二日(日)

於 敦賀市立体育館

小学生団体の部

優勝 鯖江志士樹館道場 A

鯖江市

第二位 木田剣道スポーツ少年団

福井市

第三位 豊神館 A

鯖江市

第三位 栗野剣道教室 敦賀市



小学生男子個人の部

優勝 中村 龍之介

鯖江志士樹館道場

第二位 中村 拓未

王子保スポーツ少年団剣道部

第三位 水島 郁士

越前少年剣道クラブ

第三位 野村 駿

鯖江志士樹館道場



小学生女子個人の部

優勝 奥村 莉菜

福井養正館

第二位 松井 実唯

敦賀市剣道スポーツ少年団

第三位 肴倉 菜摘

鯖江志士樹館道場

第三位 田中 美憂

鯖江剣道団



中学生団体の部

優勝 鯖江志士樹館道場 鯖江市

第二位 敦賀市剣道スポーツ少年団 A 敦賀市

第三位 木田剣道スポーツ少年団 A 福井市

第三位 三方沈着勇断道場 A 三方上中郡

第三位 三方沈着勇断道場 A 三方上中郡



中学生男子個人の部

優勝 馬淵 稜也

敦賀市剣道スポーツ少年団

第二位 山川 健翔

福井養正館

第三位 山田 雄太

福井養正館

第三位 富士原一真

栗野剣道教室

中学生女子個人の部

優勝 吉寄 月海

鯖江剣道団

第二位 二本松咲季

三方沈着勇断道場



第三位 山崎 愛華

木田剣道スポーツ少年団

第三位 中山 知実

木田剣道スポーツ少年団



福井県知事杯 第10回福井県剣道選手権大会

平成二十五年六月九日(日)
於 越前町営朝日体育館

試合結果 男子の部

- 優勝 前田 浩由 (県警機動隊)
- 第二位 澤田 泰治 (学校剣道連盟)
- 第三位 長谷川峻右 (県警機動隊)
- 第三位 脇本 一誠 (福井地区)

女子の部

- 優勝 山田 聖子 (越前地区 (四連覇))
- 第二位 伊藤 藍子 (坂井地区)
- 第三位 川合明日香 (福井地区)
- 第三位 堀端 愛 (福井県警)



居合道講習会・昇段審査会

平成二十五年七月七日(日)
於 福井県立武道館

居合道講習会並びに昇段審査会が開催されました。開講にあたり岩崎会長から挨拶があり、ご多忙中、遠路駆け付けて下さった石川県剣道連盟の諸先生への御礼の言葉と受講者がしつかり教えを守り、午後の審査会に全員合格するよう励ましの言葉を頂きました。

講習会は教士八段中村先生の解説に合わせ、松原・竹松両教士七段の模範演武により進められました。技のポイント・留意点の説明の後、二十一名の受講者は、段別にグループに分かれ担当の講師から指導を受けました。日頃何気なく演武していたことが、講師のアドバイスで「コツ」やポイントがわかり「目から鱗が取れた思い」をした受講生も多々ありました。三本ずつ区切って模範演武と、グループ講習が繰り返され午後二時半までには十二本すべての講習を修了しました。

三時から、いよいよ審査会となり、初段の審査から開始されました。初々四段まで実技が済んだところで、合否が集計発表されました。結果、六名全員合格し、筆記試験に移りました。「修行の目的」「日常生活の中で

の居合道」「携刀姿勢」「目付」などの問いに、受審者は、かねてから勉強してきた課題に鉛筆を走らせていました。講師の先生が添削・合否の判定の結果、全員合格となりました。

石川県剣道連盟の講師

- 教士八段 土井 輝男先生
- 教士七段 守田 晴一先生
- 教士八段 中村 正人先生
- 教士七段 松原 剛先生
- 教士七段 木村 正仁先生
- 教士七段 竹松孝代志先生
- 錬士七段 ビットマンハイコ先生



剣道だより

第47回福井県少年剣道錬成大会

平成二十五年七月十四日(日) 於 福井県立武道館

試合結果

団体戦(男子の部)

- 優勝 福井養正館
第二位 木田剣道スポーツ少年団
第三位 鯖江志士樹館道場
第三位 豊剣道教室

団体戦(女子の部)

- 優勝 向笠剣道スポーツ少年団
第二位 福井養正館
第三位 今庄剣道スポーツ少年団
第三位 鯖江剣道スポーツ少年団

個人戦

4年生以下

- 優勝 徳橋 知輝 (木田剣道スポーツ少年団)
第二位 刀根 徹平 (福井養正館)
第三位 木村真理子 (今庄剣道スポーツ少年団)
第三位 菱川 敬吾 (豊剣道教室)
敢闘賞 田中 涼平 (敦賀市剣道スポーツ少年団)
敢闘賞 安野 有香 (福井東部少年剣道教室)
敢闘賞 奥村 龍也 (向笠剣道スポーツ少年団)
敢闘賞 大和 泰雅 (福井養正館)

5年生以上

- 優勝 中村翔太郎 (鯖江志士樹館道場)
第二位 中村龍之介 (鯖江志士樹館道場)
第三位 田崎 健斗 (福井養正館)
第三位 水野 敬太 (鯖江志士樹館道場)
敢闘賞 岡田 俊介 (春江少年剣道教室)
敢闘賞 岡田佳志彦 (木田剣道スポーツ少年団)

全日本都道府県対抗少年剣道大会 出場選手第3次選考会

平成二十五年七月二十日(土) 於 福井県立武道館

- 優勝 田崎 健斗 (福井養正館)
第二位 中村龍之介 (鯖江志士樹館道場)
第三位 保花 倭 (福井養正館)
第四位 中村翔太郎 (鯖江志士樹館道場)
第五位 水野 敬太 (鯖江志士樹館道場)
第六位 岡田佳志彦 (木田剣道スポーツ少年団)
第七位 西山優太郎 (江守の里少年剣道教室)

第51回福井県中学校夏季総合競技大会兼'13県民スポーツ祭剣道競技中学生の部

平成二十五年七月二十四〜二十五日 於 福井県立武道館

男子団体の部

- 優勝 松陵中学校
第二位 明道中学校
第三位 中央中学校
第三位 三方中学校

女子団体の部

- 優勝 三方中学校
第二位 松陵中学校
第三位 藤島中学校
第三位 中央中学校

全学年男子決勝

*第42回全国中学校剣道大会出場

- 優勝 刀称隼人 成和中
第二位 馬 洌 稜也 松陵中
第三位 吉岡 竜星 藤島中
第三位 堀端 海斗 武生一中

二学年男子個人

- 優勝 遊津 孝太郎 氣比中
第二位 貢 駿 登 今庄中
第三位 赤星 克範 今庄中
第三位 松永 浩明 丸岡中

一学年男子個人

- 優勝 川崎 叶也 鯖江中
第二位 北島 正貴 鯖江中
第三位 小嶋 耀介 鯖江中
第三位 坂本 一晃 丸岡中

全学年女子決勝

- 優勝 菅原 初音 越前中
第二位 加藤 菜摘子 中央中
第三位 山崎 愛華 明倫中
第三位 二本松 咲季 三方中

二学年女子決勝

- 優勝 辻新 優 坂井中
第二位 遠藤 真 丸岡中
第三位 吉田 梓 松陵中
第三位 丹羽 杏菜 明倫中

一学年女子決勝

- 優勝 小玉 藍 至民中
第二位 貢 歩枝奈 今庄中
第三位 吉田 花生 中央中
第三位 久保 渚 三方中

みんなの広場

剣道部・クラブ紹介

福井市剣道連盟

当地区剣道連盟の会員数は大学生を含め一六〇名余りと県内の他地区剣道連盟に比して、大所帯の連盟であります。剣道・居合とも主稽古場所は、県立武道館剣道小道場で剣道は毎週三回（火曜日・木曜日・土曜日）、居合は週一回土曜日に稽古を行っています。

その他市内の道場や剣道教室で稽古を行っている会員も多数あります。武道館の稽古会には、小学生からベテランの各階層の会員が集い、切磋琢磨し技量向上を図っています。土曜日は、福井県剣道連盟の強化日ということで、強化選手および他地区の剣道連盟会員の参加も多数あり、道場は溢れんばかりの人と気合いに満ちています。

その他、年始めには約一週間の寒稽古、夏の強化合宿、一年を締めくくる十二月三十一日には、啓新高校様の体育館をお借りして午後十一時から一月一日午前一時まで越年稽古会を約四十余年継続し、今に至っております。近年は、京都府城陽市の

方を招聘したりこちらから遠征したりと、交流を深めつつ、資質向上を目指し活動しております。今後はこのような活動範囲を積極的に広めていく計画をしています。



会員数が多いが故に、難しいところも多々ありますが、相模会長の下、会員相互間の連携を図りながら、連盟規約にも載っている涵養の精神に基づき一歩一歩着実に前進する組織作りに取り組んでいます。

鯖江剣道スポーツ少年団

練習日 毎週2回月・水(19時〜21時)
練習場所 鯖江市立積陰小学校 体育館

- 小学生 男18名 女4名
- 中学生 男9名 女1名
- 一般 男3名 女2名

鯖江剣道スポーツ少年団は、昭和五十一年に設立し、まもなく40周年を迎えます。その間、たくさんの先輩たちが活躍してくれました。剣道を好きになって欲しい。生涯剣道を続けて欲しい。と願い、どこで剣道を続けても恥ずかしくない、基本を身につけることを念頭に練習に励んでいます。

でも、一番楽しいのは月に一度の遊びの日。海水浴やバーベキューで剣道の仲間という時は、最高の笑顔を見せる子どもたち。

いつかはこの笑顔が、練習の後、試合の後に見られるように、全国大会の大舞台で試合することを目標に、これからも頑張ります。



栗野剣道教室

『三誓願』

- 一つ 勉強をします
- 一つ 剣道をします

一つ 良い行いをします
毎週月曜日と金曜日、栗野小学校の体育館中に総勢12人の『三誓願』の大きな声が響きわたります。また、近年、教室生が減少したため、初心者の教室生以外は水曜日の強化練習にも参加しているので実質週3回の練習を行っています。

この『三誓願』は栗野剣道教室が創立されて以来ずっと、教室生が練習を始める前に誓っている言葉です。今年も敦賀市剣道連盟が発足して60周年を迎えます。かれこれ60年近く続けられていることになりました。教室の卒業生たちも小学校の頃に、この『三誓願』を言っていたことを今でも覚えてきています。そして、社会人となって今もなお、『三誓願』の言葉を実践している卒業生たちが練習に来てくれます。

栗野剣道教室は、基本重視の練習です。「大きくしっかりと振りかぶって力強く打つ！」この基本練習を前半の練習で行います。声が出ていない時や左足を先に出して打っている時は、中川館長からの厳しい言葉がとびます。後半は、教室生全員で稽古をします。

基本を大切にしたい練習を積み重ねてきたお陰で、今年も昨年に引き続き、2年連続で全国大会に出場することができました。

夏には、敦賀少年自然の家で合宿も行っていきます。合宿では、練習だけでなく、自然に関する勉強会やレクレーションなどイベントもあつて毎年楽しみにしています。

少人数ではありますが、教室生みんな仲が良く本当の兄弟姉妹のようです。これからも基本を大切にして、毎日一生懸命に練習していきます。



三方中学校剣道部

私たち三方中学校剣道部は、現在1年生9名、2年生3名、3年生10名の合計22名で日々の部活動に一生懸命取り組んでいます。私たちが毎日使わせていただいている若狭町の三方体育館武道場には、故 小堀源



治郎先生がお書きになった「沈着勇断剣道場」という看板が掲げてあります。「沈着勇断（ちんちゃくゆうだん）」とは若狭町の偉人、佐久間勉艇長の沈着冷静な判断とそれに基づく勇気と決断力のある精神を表す言葉です。私たちは日々の稽古、そして試合に臨むときにいつもこの「沈着勇断」の言葉を胸に竹刀を握り、面をつけています。そして、私たちのことを見守り育ててくださる剣道連盟のみなさんや先生方、そして家族に感謝をしながら剣道をしています。

私たちは先輩方が築きあげてくださった伝統を引き継ぎ、守りながら三方中剣道部としての自覚と誇りを持ち、さらに進化していけるように、チーム力の向上と個人の技術力・精

神力の向上を目指していきます。そして一つでも大きな舞台で活躍できるように努力していきます。

鯖江中学校剣道部

鯖江中学校剣道部は、男子二十二名、女子十二名、計三十四名で活動しています。小学校から続けている生徒もいますが、約半分は中学校から剣道をやり始めた生徒です。平日の練習は一時半程度で、足さばきや基本練習を中心に行っています。土曜日は、生涯スポーツを目標とした鯖江スポーツクラブという組織と連携し、講師などを招いて、講演をしていただいたり、技術指導してい



ただいたりしています。

現在、男子は「北信越優勝」、女子は「北信越出場」という目標を達成できるように、チームワークを大切にしながら日々の稽古に一生懸命取り組んでいます。また、大会本番の肝心な所で自分の弱点が出ないように、普段の生活から当たり前のことが当たり前にするということを意識しながら過ごすようにしています。

また、サポートしていただいている保護者の方や地域の方など多くの方々へ感謝の気持ちを忘れず、剣道を通して多くのことを学んでいきたいと考えています。

武生高校剣道部

武生高校剣道部は、現在、男子10名、女子4名の計14名で活動しています。武生高校の部旗には「兀兀地（ごつごつち・ごつごつち）」の文字が書かれています。「兀兀地」は、ひたすら努力するさまを意味する言葉です。この精神で部員一同、日々稽古に励んでいます。

練習は、平日は7限授業のあと、午後5時から6時半まで稽古しています。練習内容は、素振りや打ち込みを中心とした基本稽古を行っています。土日は午前8時半から11時半まで稽古しています。平日のメニュー



に加え、技の練習や地稽古、懸かり稽古などを行っています。決して人数の多い部ではありませんが、練習中は、学年を問わずお互いにアドバイスを言い合い、技能向上のために切磋琢磨しています。また、春季総体前には合宿を行ったり、長期休業中などには遠征に行ったりしています。模擬試験や課外等があるので、年間6〜7回程度になります。遠征先には京都大学招待試合や大阪大学招待試合も含まれており、進学も意識して参加しています。学習・剣道が別々のものではなく、あらゆる活動がお互いに繋がっていることを意識して、文武両道を目指し日々精進していきたいと思えます。これからもよろしくお願ひします。

剣道 居合道称号段位合格者

剣道段位審査会

平成二十五年五月十二日(日)

於 福井県立武道館

「初段」 四十九名

- 宮嶋悠人 (藤島中2年)
- 安野圭紀 (大東中2年)
- 松藤慶一 (松岡中2年)
- 松川宗次郎 (松岡中2年)
- 吉田大亮 (明道中2年)
- 大下大雅 (森田中3年)
- 村中悠哉 (松岡中3年)
- 梅田拓海 (足羽一中3年)
- 谷口隆一郎 (藤島中3年)
- 竹内優雅 (森田中3年)
- 東内憧夢 (羽水高2年)
- 小倉良介 (藤島高2年)
- 東孝憲 (羽水高2年)
- 増田拓弥 (藤島高2年)
- 安田亮太 (警察官)
- 高津一慈 (会社員)
- 小林鉄也 (会社員)
- 高橋鉄也 (足羽一中2年)
- 相上みなも (明倫中2年)
- 宮越瞳 (森田中3年)
- 牧野珠美 (松岡中3年)
- 桑原里佳 (至民中3年)
- 大橋奈々 (松岡中3年)
- 小林さくら (至民中3年)
- 木村優希 (羽水高2年)

「貳段」 三十五名

- 藤井浩之 (公務員)
- 齊藤杏奈 (朝日中3年)
- 竹澤成那 (越前中2年)
- 上田勇人 (丹生高1年)
- 山本雄大 (越前中2年)
- 北瀬彩華 (鯖江中3年)
- 吉田遥貴 (鯖江中2年)
- 田中博人 (武生六中3年)
- 山口慎 (武生一中3年)
- 山下耕史 (南越中3年)
- 山田史 (武生六中3年)
- 宮下達暉 (武生八中3年)
- 道上隼豊 (武生一中2年)
- 篠山順 (武生一中2年)
- 村上翔悟 (池田中2年)
- 柴岡健心 (武生一中2年)
- 大友悠平 (武生八中2年)
- 今井莉子 (金津中3年)
- 穴井佑実那 (菅原中2年)
- 白越充 (菅原中2年)
- 石水心 (三国中2年)
- 達川晏生 (春江中3年)
- 山岸禅 (菅原中2年)
- 蕨下幸子 (警察官)

「参段」 八名

- 高野航一 (高志高3年)
- 平等允喬 (丹生高2年)
- 内藤祐香 (武生六中3年)
- 佐々木俊記 (武生一中3年)
- 上川翔吾 (武生六中3年)
- 石田将大 (武生一中3年)
- 山品知誉 (池田中3年)
- 竹内那波 (丸岡南中3年)
- 由比万結 (丸岡南中3年)
- 多々見晴奈 (三国中3年)
- 西前那 (丸岡中3年)
- 斉藤綾那 (丸岡中3年)
- 高田知裕 (丸岡南中3年)
- 辻華鈴 (丸岡南中3年)
- 田原実波 (丸岡南中3年)
- 河原弘幸 (三国高3年)
- 乗京陸 (丸岡中3年)
- 加藤隆一 (坂井中3年)
- 西田聖 (丸岡中3年)
- 刀裯海斗 (丸岡中3年)
- 橋本宗洋 (丸岡中3年)
- 渡辺颯太 (坂井中3年)
- 野地勇佑 (丸岡南中3年)
- 柴野春香 (羽水高3年)
- 黒川友香子 (北陸高2年)
- 向川那奈 (森田中3年)
- 小林優里 (永平寺中3年)
- 高山裕也 (藤島高3年)
- 潮木雅大 (羽水高3年)

〔二段〕 九名
 森 水 下 野 大 海
 ひかる
 (栗野中3年)
 (三方中3年)

〔初段〕 十名
 竹 奥 大 松 清 奥 河 岸 濱 保
 林 塩 村 水 村 瀬 本 野 花
 祥 知 甚 裕 仁 あ 龍 遼 龍
 太 佳 汰 斗 一郎 ずか 二 人 輝
 (内浦中2年) (美浜中3年) (美方高2年) (三方中2年) (三方中2年) (角鹿中3年) (気比中3年) (松陵中3年) (松陵中2年)

平成二十五年五月十二日(日)
 於 三方中学校体育館

〔五段〕 一名
 竹 原 康 裕
 (会社員)

〔四段〕 一名
 嶋 田 貴 之
 (星陵大4年)

杉 吉 田 井 佐 高 加
 本 田 中 上 藤 嶋 藤
 卓 裕 隆 倅 夏 有
 哉 孝 佳 陽 太 妃 紀
 (高専3年) (会社員) (自営業) (丸岡高3年) (丸岡高2年) (北陸高3年) (北陸高3年)

居合道昇段審査合格者
 初段 曾 明 晴 奈 (鯖江)
 二段 平 山 聡 (越前)
 三段 辻 崎 正 則 (越前)
 四段 楠 敬 宣 (越前)
 四段 三田村 信 夫 (鯖江)
 四段 伊藤 太 郎 (福井)

称号・六段以上合格者
 錬士 森 宜 子 (鯖江)
 錬士 山 田 裕 樹 (福井)
 錬士 日 下 博 幸 (越前)
 六段 辻 慎 二 郎 (越前)
 六段 坂 本 裕 一 郎 (福井)
 六段 山 田 昭 榮 (越前)
 七段 米 納 智 弥 (坂井)

〔参段〕 三名
 池 田 佳 樹 (美方高3年)
 百 田 貴 哉 (美方高3年)
 小 堀 幸 広 (会社員)

石 地 翔 (三方中3年)
 田 辺 祐 斗 (三方中3年)
 千 田 恭 大 (三方中3年)
 宮 谷 亘 大 (美方高3年)
 野 作 草 太 (美方高3年)
 宮 谷 光 光 (美方高3年)
 常 盤 真 依 子 (高浜中3年)

ペンリレー 女性剣士の部屋



堀 端 愛

小学5年生の時に剣道を始め、十年が経ちました。高校生までは、剣道をする環境が整っており、毎日当たり前のようには剣道をしていました。

しかし、高校を卒業してからは、毎日剣道をするのが難しくなり、当たり前だったことが当たり前にできなくなつたため、試合に出ても良い成績を残すことはできず、不安ばかりが増していきました。

社会人になり3年が経ち、生活も安定してきた頃、さまざまな方に助言もいただき、限りある稽古の中でより集中して質の良い稽古ができるよう心掛けられるようになり、以前よりも充実した時間を過ごせるようになりました。

今こうして剣道を続けていられるのも、懸命に指導してくださる先生方と、時には仲間として、時にはライバルとして、一緒に頑張ってきた友がいるからです。

最後になりましたが、私が剣道を始めてから今もずっと、一番近くで応援してくれている家族の支えがあったからこそ、今の自分がいます。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも、楽しく末長く剣道を続けていきたいと思えます。

平成25年 9月～平成26年 3月 事業計画

期 日	曜日	事 業 名	場 所	開 催 者	備 考
9 7 7～8 8 15 15 23 28 29 29	土 土～日 日 日 月(祝日) 土 日 日	全剣連剣道合同稽古会 北信越地区 第40回居合道中央講習会 第52回全日本女子剣道選手権大会 第59回全日本東西対抗剣道大会 第8回全日本都道府県対抗少年優勝大会 第61回福井県剣道大会(一般) 第61回福井県剣道大会(中学生) 剣道形講習会 居合道伝達講習会	上越市 京都市 兵庫県 山梨県 大阪市 県武道館 県武道館 県武道館 県武道館	全剣連 全剣連 全剣連 大阪府剣連 県剣連 県剣連 県剣連 県剣連	剣道大道場 9:00～ 9:00～16:00
9/29～10/1 10 5 6 12 13～14 18 19	日～火 土 日 土 日～月 金 土	国民体育大会 理事会 指導法・剣道形講習会(全剣連) 第48回全日本居合道大会 近県中学生剣道錬成大会 県中学校秋季新人競技大会 剣道競技 剣道社会体育指導員養成講習会(更新)	東京都 県武道館 県武道館 大分県 県武道館 敦賀市 県武道館	日体協 県剣連 県剣連共催 全剣連 県中体連 県中体連 全剣連	10:00～ 9:00～ 中郷体育館
11 3 3 9 9 10 16 16 17 16～18 23 23 23～24 25 26 27～28 30	日(祝日) 日 土 土 日 土 土 日 土～月 土(祝日) 土(祝日) 土～日 月 火 水～木 土	第61回全日本剣道選手権大会 福井県実業団剣道大会 剣道・居合道「教士」筆記試験 県中学校秋季強化練習会 第36回全国スポーツ少年団剣道交流大会福井県予選会 居合道六・七段審査会 剣道七段審査会 剣道六段審査会 県高校新人戦(都道府県高校男子一次予選会) 剣道段位審査会 第32回少年剣道敦賀大会 福井国体強化合宿 剣道六段審査会 剣道七段審査会 剣道八段審査会 女子伝達講習会	東京都 県武道館 県武道館 鯖江市 東京都 名古屋市 名古屋市 県武道館 県武道館 運動公園体育館 県武道館 東京都 東京都 東京都 越前町	全剣連 県実業団連盟 全剣連 県中体連 県スポ少 全剣連 全剣連 全剣連 県高体連 県剣連 県剣連 全剣連 全剣連 全剣連 全剣連	東京都・名古屋市・神戸市・福岡市 9:00～ 敦賀市 10:00～16:00
12 1 1 7 15	日 日 土 日	剣道形講習会 居合道大阪大会 全剣連剣道合同稽古会 北信越地区 第4回福井県少年剣道強化錬成会	越前市・若狭町 大阪市 富山県 県武道館	県剣連 県剣連	
1 5 19 25 26	日 日 土 日	剣道・居合道初稽古 福井県剣道大会(高校生)兼高校冬季選手権大会兼全国選抜大会予選会 県中学校剣道冬季強化大会 全国都道府県大会県選考会	県武道館 県武道館 敦賀市 県武道館	県剣連 県高体連 県中体連 県剣連	14:00～(半日) 9:00～
2 1～2 1 2 9 11 23 23	土～日 土 日 日 火(祝日) 日 日	北信越高校剣道新人大大会 少年剣道指導者講習会 第8回福井県ジュニア育成強化剣道大会 世界一剣道教室 剣道段位審査会 国体指定選手選考会 居合道合同稽古会	富山県 県武道館 県武道館 県武道館 越前市・若狭町 県武道館 越前市	北信越高体連 県剣連 県剣連 県剣連 県剣連 県剣連 県剣連	庄川体育センター 9:00～ 9:00～
3 16 23 23 27～28 28～30	日 日 日 木～金 金～日	理事会 評議員会 第6回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会県予選会・合同稽古会 第23回全国高校剣道選抜大会 第36回全国スポーツ少年団剣道交流大会	県武道館 県武道館 県武道館 春日井市 金沢市	県剣連 県剣連 県剣連 全剣連 全剣連	

【福井県剣道連盟事務局に質問などをお寄せください】

宛先 福井県剣道連盟 〒910-0015 福井市二の宮2-3-7 (株)マルツ電波二の宮店 付属舎
メールアドレス fkikendo@herb.ocn.ne.jp TEL (0776)28-6616